

## ～ 伊万里駅通商店街 商・展・街交流事業 ～

空き店舗を活用した市内の小・中・高校生による創業体験チャレンジショップの開催により商学連携を実現。多様な企画で商店街活性化にチャレンジする学生の主体的な取り組みが地域住民の関心を集め、年代を超えた地域内の交流につながり、商店街を核とした地域コミュニティの復活に弾みをつけた。

所在地：佐賀県伊万里市伊万里町甲513  
TEL・FAX：0955-23-5166  
URL：—  
組合員数：30名  
商店街の類型：地域型商店街

## 商店街の概要と事業を実施した背景

伊万里市の市街地を形成する商店街として伊万里駅に最も近い位置にあり、業種は飲食店や陶器店などの物販店を中心に構成されている。市営コミュニティバスの停留所や買い物客専用駐車場を設置しており、周辺地域からの利便性は高い。近年、郊外型の大型商業施設の出店に伴う顧客の流出、後継者不足などの理由から空き店舗が増加しており喫緊の課題となっている。

そこで、駅を中心とした約4km圏内のコミュニティバスを利用する顧客に対し、地域との交流を軸足にした取り組み等で、商店街の新たな利用価値を創造し、来街動機につなげていくことを狙って事業を実施した。

## 実施した事業の概要

### ① スクールチャレンジ交流館

商店街内の約20坪の空き店舗を活用し、市内6つの小中高校が各学校単位で主体的に企画運営したチャレンジショップを平成26年11月7日から27年1月8日の期間中、順次展開した。各ショップは創業、職業体験の場として3日から7日間の期間限定で開店し、市内の小中学生や高校生の手作り作品の販売コーナーや美術、書道、創作の展示、ダンスや鼓笛隊の演奏などが催され、期間中に延べ1,800名を超える地域住民が訪れた。

出店校が企画開発したご当地「伊万里焼きカレー」の販売をはじめ、低燃費車「エコノカー」の展示やデモ走行など、各学校の趣向を凝らした目玉企画が話題となり大きな賑わいを見せた。開催期間中、学生のチャレンジショップを応援するため、来場者に商店街負担でふるまいを行ったり、商店街の買い物客向けにご当地産品を景品にした抽選会を実施するなど個店への集客を促した。

### ② みんなの楽焼交流会

当地の伝統工芸である伊万里焼の講師を招聘して、1月10日に絵付け体験会、1月24日・25日に絵付け作品の展示会を空き店舗で開催した。期間中に1,500名が来場し、子供から高齢の方まで幅広い年代層が伝統工芸を体験した。



## 成果と成功の要因



スクールチャレンジ交流館の開設によって、出店関係者である小中学生や高校生及びその保護者、卒業生等が商店街へ来街し、買い物利用につながった。参加した学生のみならず地域の人々からも好評で、地域社会及び人とのつながりが希薄化していた商店街に対する親近感が増したことから地域との交流が深まった。

成功の要因は、地域連携基盤を有効活用し、商店街をオープンスペースとして地域に開放したことである。主体的に取り組む出店側の姿勢がローカルな話題としてマスコミに取り上げられ、商店街を買い物の場だけではなく、地域コミュニティの核とする存在価値が地域住民に認識されはじめた。

## 今後の取り組み

地域の人々が商店街へ足を運ぶ目的を積極的に創出していくため、人々の交流拠点、さらには地域資源のPR並びに発掘や創業の場として空き店舗の有効活用策を検討する。地域を担う子供達や若年世代のチャレンジを応援しながら、商店街も恒常的な賑わいに向けたチャレンジを続けていくこととしている。